

平成27年度 第2回

地域包括支援に関する会議

資料 5

議事

- ・在宅医療・介護連携支援センターの状況について

在宅医療・介護連携支援センター運営等モデル事業の概要

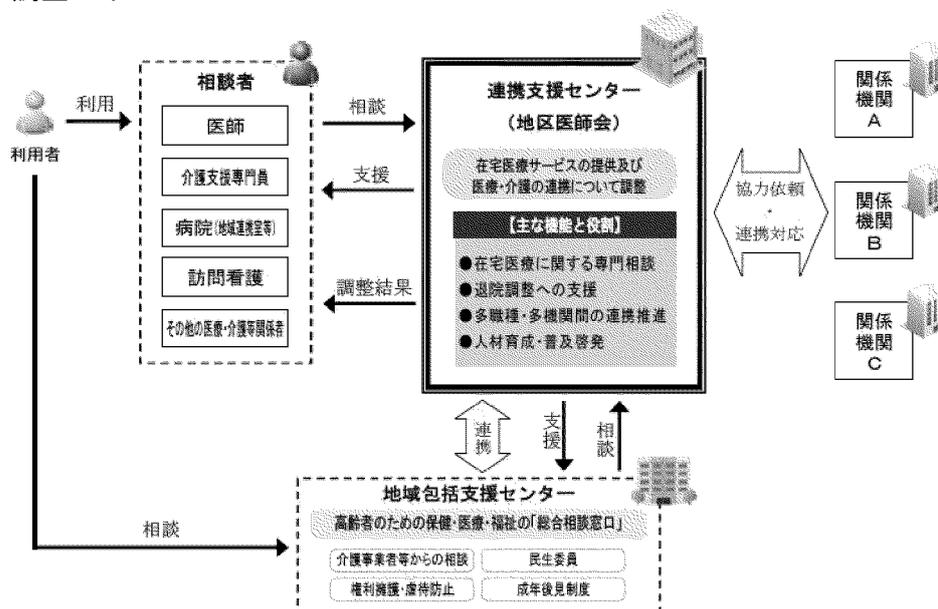
1 概要

地域の医療・介護の連携を推進するための在宅医療サービスのコーディネート拠点となる「在宅医療・介護連携支援センター」について、平成28年度から市内5箇所の地区医師会へ設置するにあたり、円滑な実施体制の確保を図るため、本年度に2箇所（門司、八幡）においてモデル事業を実施している。

2 事業内容

項目		門司連携支援センター	八幡連携支援センター
連携支援センターの運営	設置場所	門司区医師会館内	八幡医師会館内
	業務時間	月曜日～金曜日の午前9時～午後5時 (祝日、お盆期間、年末年始は休み)	
	スタッフ数	2名(専門職)	3名(専門職)
	担当地域	門司区	八幡東区、八幡西区
業務内容		<p>①在宅医療に関する専門相談窓口の設置 地域の医療・介護サービス提供者からの在宅医療に関する相談に対して、適切なコーディネート支援及び情報提供を実施</p> <p>②退院調整への支援 退院後に引き続き在宅での療養が必要となる高齢者等の退院調整に関する病院からの相談への対応</p> <p>③多職種・多機関間の連携推進 在宅同行訪問研修の実施</p> <p>④人材育成・普及啓発 在宅医療・介護従事者研修の実施 普及啓発講演会の実施</p> <p>⑤在宅医療情報の把握 病院、診療所、訪問看護ステーションの在宅医療への取組に関する情報等の把握</p>	

3 支援・調整のイメージ



在宅医療・介護連携支援センター(門司・八幡)の活動状況(6月～10月))

1 地域の医療・介護の連携を支援するための相談対応の状況

かかりつけ医や介護支援専門員といった医療・介護専門職からの相談に対応し、相談者が関わっている市民の在宅医療サービス等に関する相談や、在宅医療資源の情報といった在宅医療に関する一般的な相談に対して、必要な支援・調整、情報提供等を行いながら連携のサポートを行っている。

【個別ケースに関する相談件数】

	門司	八幡	計
6月	6	11	17
7月	14	9	23
8月	11	5	16
9月	10	4	14
10月	7	10	17
計	48	39	87

【在宅医療等に関する一般相談件数】

	門司	八幡	計
6月	4	2	6
7月	3	3	6
8月	5	2	7
9月	6		7
10月	6	0	6
計	24	8	32

2 相談対応の詳細

(1) 個別ケースに関する相談

【相談種類別延べ件数】

相談種類	門司	八幡	計
往診医の調整	8	21	29
訪問看護の導入	3	5	8
往診補完医師の調整	0	0	0
入院調整	8	1	9
退院調整	2	4	6
その他	28	11	39
計	49	42	91

【所属別件数】

所属	門司	八幡	計
病院	5	8	13
診療所	8	2	10
訪問看護ステーション	6	3	9
居宅介護支援事業所	22	17	39
地域包括支援センター	2	8	10
その他	5	1	6
計	48	39	87

【職種別件数】

職種	門司	八幡	計
介護支援専門員	24	21	45
医師	6	2	8
社会福祉士	5	4	9
看護師	4	6	10
保健師	0	5	5
その他	9	1	10
計	48	39	87

(2)在宅医療等に関する一般相談

【相談種類別延べ件数】

相談種類	門司	八幡	計
在宅医療資源	6	2	8
往診	2	1	3
入院	2	2	4
24 時間対応・看取り	0	0	0
認知症	4	0	4
退院調整	0	0	0
多職種連携	0	0	0
その他	13	3	16
計	27	8	35

【所属別件数】

所属	門司	八幡	計
病院	5	2	7
診療所	2	0	2
訪問看護ステーション	1	1	2
居宅介護支援事業所	6	1	7
地域包括支援センター	0	1	1
その他	10	3	13
計	24	8	32

【職種別件数】

職種	門司	八幡	計
介護支援専門員	9	1	10
医師	1	0	1
社会福祉士	3	3	6
看護師	2	0	2
保健師	0	1	1
その他	9	3	12
計	24	8	32

3 連携支援センターのその他の活動状況

- (1) 在宅医療・介護の従事者に対する研修会の開催や、一般市民を対象に在宅医療・介護への理解を深めていただくことを目的とした講演会を開催し、医療・介護の人材育成、市民への普及啓発を行っている。
- (2) 連携支援センターの認知度向上及び利用促進を目的に、様々な機会を活用しながら地域の医療・介護関係者に向けて、連携支援センターの役割や機能に関する積極的な周知活動を行っている。

4 これまでの取組み内容等を踏まえた今後の課題

- (1) 連携支援センターの活動の活発化等を図るための運営面からのバックアップ体制の強化
- (2) 連携支援センター間の相談対応レベルの平準化と職員の対応力の向上
- (3) 地域包括支援センターの機能強化を実現するための連携方策等の検討
- (4) 地域及び関係者ニーズの継続的な把握と連携支援センターの役割の明確化
- (5) 連携支援センターの認知度向上・活用促進